



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所	配布日時	平成28年 9月23日 17時00分
資料配付		

件名	【台風16号関連出水対応】 九頭竜ダムで洪水（約702万トン：東京ドーム約5.7杯分）を全量貯留し、旧和泉村朝日地点で約1.3mの水位低下
----	---

概要	<p>台風16号関連（秋雨前線刺激分含む）の降雨は、九頭竜ダム上流域平均累加雨量は、174mmに達しました。この関係で、九頭竜ダムには最大約623m³/sの洪水が流入しました。</p> <p>九頭竜ダムでは、この洪水を全量貯留し、下流の洪水被害の軽減を図りました。（別添図-1参照）具体的には、大野市（旧和泉村）朝日水位観測所地点で、約1.3mの水位低減が認められました。</p> <p>今回配付資料は、九頭竜川ダム統合管理事務所に関するもののみです。</p>
----	---

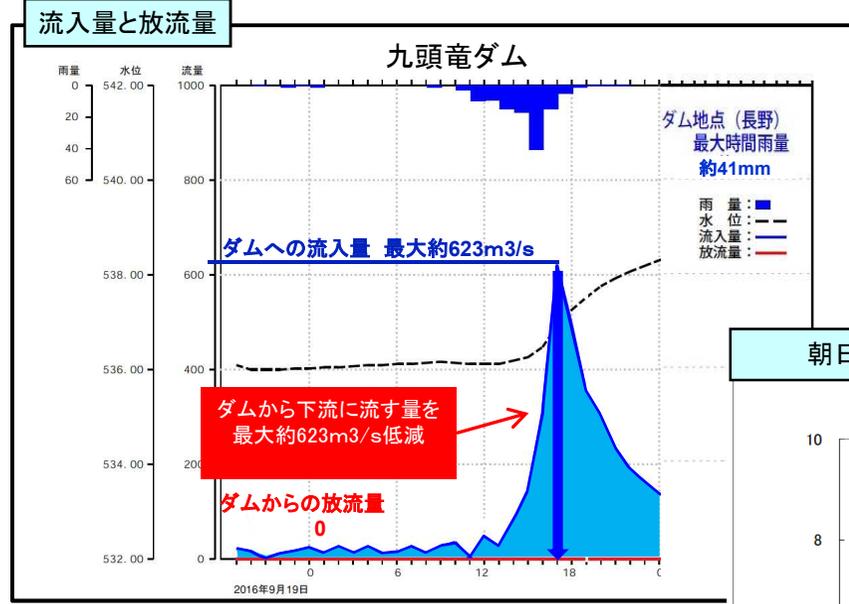
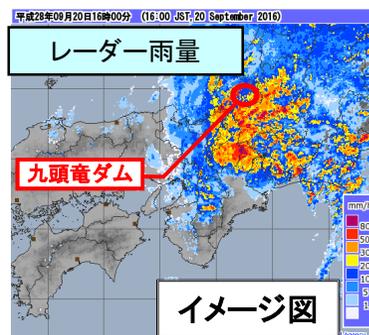
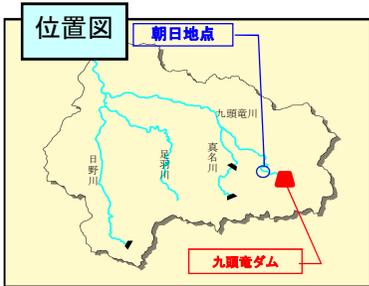
取扱い	新聞： _____ テレビ・ラジオ： _____
-----	-----------------------------

配布場所	大野市 結の故郷推進室
------	-------------

問合せ先	■近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所 管理課長 森川 修（内線331） 電話 0779（66）5300（代）
------	--

九頭竜ダムの洪水調節効果：9月20日からの台風16号による出水

- 九頭竜ダム上流域では、9月20日、降り始めからの九頭竜ダム上流平均累加雨量が約174mm、時間最大雨量が約41mm（長野雨量観測所）となり、ダムへの流入量が今年度最大となる約623m³/sを記録した。
- 九頭竜ダムでは約702万m³（東京ドーム約5.7杯分）の洪水を全量貯留し、ダム下流朝日地点（大野市（旧和泉村）朝日町付近）で約1.3m程度の水位を低減させた。



朝日地点の水位

ダム貯留無：4.63m

ダム貯留後：3.34m

→約1.3mの水位低減

